

自然の家だより

令和 6年
11月26日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地

Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 E-mail gishizen@he.mirai.ne.jp URL https://gikyobun.or.jp/gishizen/

もうすぐ12月。だんだんと寒くなり、これから冬を迎えようとしています。
街中ではキラキラとイルミネーションが光り私たちが惹きつけますが、夜空の星たちもそれに負けないくらい輝いて見えます。冬は空気が澄んでいるので、星空を観察するにはベストシーズンといえるでしょう。



そこで今回のたよりでは、冬の夜空について知ってもらうために、クイズを用意しました。全部で5問あります。いくつ正解できるか、ぜひ挑戦してくださいね。

問題

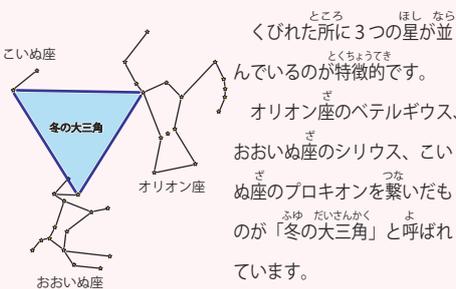
- ① 本当にある星座は？
①.ごりら座 ②.ぞう座 ③.きりん座
- ② 冬の冬三角に含まれるのは？
①.オリオン座 ②.おうし座 ③.かに座
- ③ いっかくじゅう座は何の生き物？
①.ケルペロス ②.ユニコーン ③.フェニックス
- ④ ふたご座流星群は何月に見られる？
①.12月 ②.1月 ③.2月
- ⑤ 12月、夕方から西の空に現れる惑星は？
①.木星 ②.金星 ③.土星

①の答え：③きりん座



北極星の近くにあります。しかし、きりん座には明るい星が無いので見つけるのは難しいかもしれません。昔は「らくだ座」と呼ばれていたそうです。

②の答え：①オリオン座



くびれた所に3つの星が並んでいるのが特徴的です。オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンを繋いだものが「冬の冬三角」と呼ばれています。

③の答え：②ユニコーン



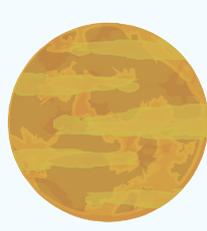
ユニコーンとは、頭に1本の角が生えた馬に似ている伝説の生き物です。冬の冬三角の中にもありますが、明るい星が無いので見つけるのは難しいかもしれません。

④の答え：①12月



三大流星群のひとつで、ふたご座の周辺から流れ星が現れます。今年は12月12～15日、中でも14日に多くの流れ星が見られるそうです。

⑤の答え：②金星



西の空にひときわ輝いて見られます。昼間でも輝きが分かるくらいの明るさです。地球と比べ、大きさや質量などが似ているという点から、「地球の双子」とも呼ばれています。

星空観察は、望遠鏡が無くても十分に楽しむことができます。寝る前に少し夜空を見上げて、宇宙の不思議さや星たちの美しさに目を輝かせてください★